

LMO設立を契機とした自主防災活動の推進

令和7年11月15日

令和7年度地域防災リーダー合同交流会

吉島東学区自主防災会連合会

吉島東学区孫子老のまちづくり協議会（LMO吉島東）

目 次

- 1 L M Oの設立の経緯
- 2 自主防災活動推進に向けた経緯
- 3 自主防災活動の推進に向けた勉強会
- 4 令和5年10月 ボランティア交流会（主催：L M O）
- 5 令和5年度 中区（吉島東学区）防災訓練・防災フェア
（主催：中区、共催：L M O）
- 6 令和6年度 防災訓練（主催：L M O、自主防災会連合会）
- 7 令和7年度 防災フェア（主催：L M O、自主防災会連合会）
- 8 今後の取組み・課題について

1 令和5年度 L M O の設立の経過

- ・きっかけは、令和4年11月ボランティア交流会での松井市長出張講座と参加者の意見交換会
- ・母体の学区社協役員から「どうせ新しい仕組みが始まるなら早く乗って行事をしよう」との前向きな意見により、約半年の取組みにより設立。

令和4年2月「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」策定

令和4年11月19日 学区ボランティア交流会での松井市長出張講座



併せて「地域コミュニティの活性化」について、地域団体の約100名で意見交換を行う。

令和5年5月30日 吉島東学区社協総会にて、L M O の取組みを提案し採択

令和5年7月26日 設立に向けた打合せ（町内会長5名、社協事務局、市、中区、市社協）

令和5年9月16日 社協構成団体に向けた事前説明会（構成団体26団体）

内容（目的、組織体制、規約、事業計画、予算）

令和5年9月27日 設立総会、広島市へ認定申請

令和5年10月2日 「ひろしま L M O」に認定

令和5年10月14日 「孫子老まつり」開会式で中区長から認定証が交付



2 令和5年度自主防災活動推進に向けた経過

- ・エルモの設立を検討する中で、日頃の地域活動と災害時の自主防災活動の重要性について、町内会長など学区社協の役員間で問題が提起された。
- ・併せて、8年ぶりに行われる中区主催の防災訓練の開催に向け、自主防災活動の推進を検討する事となった。

5月10日 自主防災組織の体制づくりに関する勉強会（参集：町内会長、中区）

6月20日 第1回吉島東学区自主防災会勉強会（参集：町内会・自治会会長、自主防会長、区）

7月18日 第2回吉島東学区自主防災会勉強会（参集：町内会・自治会会長、自主防会長、区）

11月28日 ボランティア交流会「防災研修」（参集：町内会・自治会74名、県、市他 計81名）

12月19日 中区吉島東学区防災訓練（参集：各町内会・自治会 約300名）

2月26日 自主防災組織に関する打合せ（参集：各町内会・自治会会長、自主防災会長）

3 自主防災活動の推進に向けた勉強会

(1) 令和5年5月10日

自主防災組織の体制づくりに関する勉強会

(参加者：中区3名、町内会長5名、他1名 計9名)

- ・自主防災活動の推進に向け、各町内会長と「素朴な疑問、目指す姿、スケジュールの共有を共有しました。

Q 地震・津波などの災害時に、自主防災組織は、

- ・何をしないといけないの？

呼びかけ体制、避難所の開設運営、

- ・どんな体制が必要なの？

スタッフ、役割分担、必要人数

- ・誰が中心となってやるの？

判断し動かせる人、

- ・いつまでにするの？

1年後〇〇まで、2年後〇〇まで

- ・やるとしてもどのレベルまでするの？

月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月以降
内容	防災に関する知識の習得	意識醸成講演会	マニュアル作成	呼びかけ体制づくりワークショップ	訓練準備	防災訓練 呼びかけ体制実践	振り返り
主体	中区	県	地域 中区、県	地域 県	地域 中区	地域 中区、県	地域 中区、県

(2) 令和5年6月20日

第1回吉島東学区自主防災会勉強会

参加者 各町内会・自治会会長、自主防会長、中区 計20名

○中区役所地域起こし推進課より防災の基礎知識について説明頂き、災害や避難、地域防災に関する疑問点など多く出され、自主防災活動と組織づくりの必要性を共有しました。

吉島東学区 防災に関する勉強会 (第2回)

R5.6.20

中区役所市民部地域起こし推進課 西 純人

本日のメニュー

- 自己紹介
- 災害に備えましょう
- 避難所の運営
- 日頃からの備え



3 自主防災活動の推進に向けた勉強会

- ・ 7月18日（火）各町内会長・自治会長、自主防災担当者17名による第2回自主防災勉強会を開催しました。
- ・ 広島県消防保安課防災アドバイザーに「地域防災力の向上に向けた新たな取り組み」についての講演と併せ、マイタイムラインの作成について、役員と共有しました。

1 講演会「避難の呼びかけ体制づくり」 広島県消防保安課 防災体制の基本

【自助】自分の命は自分で守る 災害直後の対応 7割

【共助】自分たちの地域は自分たちで守る // 3割

【公助】住民の生命と財産を守る // 1割

- ・ 避難するときに持ちだすものは一つだけ「自助」自分の命
- ・ 避難した人の多くは、周りの人からの「声掛け」があったから
- ・ 町内会・自治会ごとに地震、高潮、津波に対し、独自の避難体制（自主防災体制）を作ること、避難訓練をしておくことが重要
- ・ 呼びかけ体制づくりの必要性
- ・ マイタイムラインを作っておこう
- ・ 地域での避難の呼びけ（地域防災タイムライン）



これまでの取組について①

避難の呼びかけ体制の構築

- ✓ 災害時に避難行動をとるには、**家族や地域の人などの声掛けが有効**
- ✓ このため、自主防災組織で、あらかじめ避難の呼びかけを行うタイミングや方法などを決めて、災害の危険が迫ったときに、**自主防災組織から地域の住民に、避難の呼びかけを行う体制を構築する取組を推進**



自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくりマニュアル

4 令和5年10月ボランティア交流会（主催：LMO）

- ・10月28日 「自主防災を考える」をテーマに、自主防災活動を担うLMO構成団体の役員を対象に開催し、自主防災に関する意識醸成を図る。
- ・広島県の自主防災アドバイザーから「避難の呼び掛け体制づくり」についての講演に続き、町内会毎に地図を囲み避難ルートや呼び掛け体制など議論する「災害図上訓練DIG」を体験した。



様式2 呼びかけ体制づくり検討シート		
自主防災組織名		吉島新町一丁目町内会自主防災会
No.	項目	内容
1	世帯数・人口	
2	避難先	・吉島中学校、吉島東小学校、吉島東集会所 など ※広島県 DoboX から一例を抜粋しています
3	災害想定区域	・高瀬浸水
4	避難情報の入手方法	・テレビやラジオ、防災アプリ等 ※一例を記載しています
5	呼びかけの順番（連絡体制）	・会長・副会長→区長→組長→住民 の順に呼びかける。
6	呼びかけ担当者不在時の対応	・会長が不在の場合は、副会長 が代行 ・副会長が不在の場合は、役員OB等 が代行
7	呼びかけのタイミング	・警戒レベル3
8	呼びかけの範囲・優先度	・高齢などの要配慮者
9	呼びかけ方法	・戸別訪問
10	呼びかけ内容（メッセージ）	・避難所。2階以上へ逃げてください。
11	呼びかけ・避難の確認方法	・住民に避難を呼びかけた人が会長や役員に、呼びかけ完了の報告をする。
12	避難経路	・避難経路について確認し記載してください。
13	避難所の開設	・避難所が開設されるタイミングを確認し記載してください。
14	他団体との連携	・連携する団体があれば記載してください。
15	その他	・地域で検討が必要な事項等があれば記載してください。

検討項目に対する意見			
地区名	強み	弱み	アリーアップ
吉島新町一丁目町内会	・町内行事に人が集う。×② ・町内会の横のつながりがある。年齢に関係なく。 ・町内会加入率が多い。 ・多くの役員が町内会長の顔を知っている。（組織のトップが強いのか？）×② ・若い人が協力的である。 ・若い世代が増えても、役員が若い。	・戸数が少ない。 ・南海トラフで津波の危険あり。 ・木造住宅（古い）が多い。耐震に問題有。 【組織・住民に関する点】 ・高齢化率が高い。×② ・高齢の方が多く、避難の時間が多く必要。 ・若い人が、平日の日中いなくなる。×② ・役員が若い。（経験がない） ・今後新しいマンションや新しい住民の把握が必要。	
吉島東町二丁目町内会	【地域に関する点】 ・区画が狭い。 ・山がない。×② ・土砂災害がない。×③ ・大きな道路がある。 ・大きな公園がある。 ・下水が良かった。	【地域に関する点】 ・家が密集している。 ・古い家がが多い。 ・海が近い。 ・災害川がある。 ・古い建物が少ない。 ・食品店がない。 ・一方向通行がある。 【組織・住民に関する点】 ・マンションに連絡ができない。 ・マンションに入らない。30代～40代が多い。 ・近所に知らない人がいる。 ・シニア世代が多い。	【地域に関する点】 ・地震のとき、液化化が心配。 ・地震に強い地域がある。 ・土砂災害の可能性が高い。

10/28 広島市吉島東 DIG・ワークショップ意見とりまとめ						
※各意見表裏のカッコ内の数字は、同じ組織で同じ意見が出た数を表しています。						
地区名	①呼びかけの順番	②呼びかけ担当者不在時の対応	③呼びかけのタイミング	④呼びかけの範囲・優先度	⑤呼びかけ方法	⑥呼びかけ内容（メッセージ）
吉島東町内会A	・会長・副会長→役員→班長→住民 の順に呼びかけ。	—	・警戒レベル3	・高齢などの要配慮者 ・災害が想定される区域の世帯	・戸別訪問 ・LINEなどのアプリ	—
吉島東町グループ	・会長・副会長→役員→班長→住民 の順に呼びかけ。	・会長・副会長→班長→住民 の順に呼びかけ。	・避難所開設のタイミング。	・高齢などの要配慮者	・メール	・まずは直直避難を。 ・呼びかけの順番と並行に報告をする。
吉島東町内会C	・会長・副会長→役員→班長→住民 の順に呼びかけ。	・会長が不在の場合は、副会長 が代行 ・副会長が不在の場合は、役員OB等 が代行	・警戒レベル3 ・警戒レベル4	・高齢などの要配慮者 ・全世帯	—	—
吉島新町一丁目町内会	・会長・副会長→役員→班長→住民 の順に呼びかけ。	・会長が不在の場合は、副会長 が代行 ・副会長が不在の場合は、役員OB等 が代行	・警戒レベル3	・高齢などの要配慮者	・戸別訪問（高齢者だから）	・避難所。2階以上へ逃げてください。 ・住民に避難を呼びかけた人が会長や役員に、呼びかけ完了の報告をする。

5 令和5年11月中区（吉島東学区）防災訓練

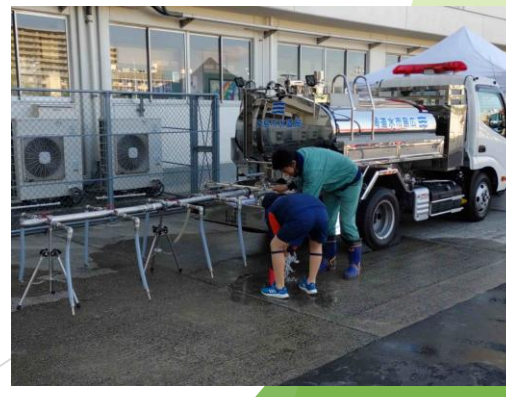
・11月19日に吉島東学区「防災訓練・防災フェア」を吉島中学校で8年ぶりに実施。

①朝8時に南海トラフ大地震が発生したと想定した吉島中学校体育館への避難訓練

②講演「避難の呼びかけ体制づくり、地域防災タイムライン」

③防災士による「避難所保健衛生講座」、「避難所生活環境体験」

④体験ブース 高潮浸水VR、AED、警察・消防車両展示、給水車、少年消防クラブの炊出しと試食



6 令和7年2月防災訓練（主催：LMO、自主防災会連合会）

- ・ 2月16日に地震を想定した防災訓練を吉島東小学校の体育館・グラウンドで行いました。
- ・ 地震発生想定時刻の8時30分から避難訓練として、約200名が小学校に集合
- ・ 「避難所の受付訓練」「AED」「新聞スリッパ作り」「煙体験」「水消火器」体験
- ・ VR体験では、地震・津波をストーリー仕立てで疑似体験
- ・ 少年消防クラブの炊出し訓練では、アルファ化米と湯せん炊飯を試食



7 令和7年9月防災フェア (主催: LMO, 自主防災会連合会)

- ・ 9月15日 吉島福祉センターで「防災フェア」を開催、約300名の方に参加頂きました。
- ・ 講演会「南海トラフ地震！そのとき吉島東はどうなる？」では、NHK広島放送局 ニュースデスク 森野周様から地震が発生した際の対応など貴重なお話を聴くことができました。
- ・ 会場内ではAR・VR体験やAED心肺蘇生体験、クイズなどで楽しみながら防災を学びました。
- ・ 駐車場では地震体験車で震度5の地震を体感したり、水消火器を使い消火体験などを行いました。

支え合える地域をめざして！
吉島東学区

防災フェア

2025年9月15日(月、祝)
10:00~12:00
場所: 吉島福祉センター

講演「南海トラフ地震！
そのとき吉島東はどうなる？」
講師 森野 周 氏
(NHK広島放送局ニュースデスク)

防災フェアの見どころ

- エコノミー症候群 予防体操
- AR・VR体験 (NHK広島)
- AED-心肺蘇生体験
- 地震体験車で揺れを体感！(雨天中止)
- 煙体験
- 水消火器の体験
- 美味しい防災食の試食会
- 地震、火災に関するクイズコーナー
- 防災展示(非常用持ち出し袋等)
- かき氷の販売 ※参加者全員に防災グッズのお土産付き

参加費無料！お気軽にお越しください！



8 今後の取組み・課題について

①吉島東学区自主防災会連合会による各種取組みの継続

⇒ 防災訓練や防災フェアの開催

②各町内会・各自治会の自主防災会の活動の推進

⇒ 炊き出し訓練や展示をまじえた各行事の開催

③指定避難所の運営体制の構築

⇒ 運営体制名簿の更新と運営訓練の開催

④学区内の防災士の連携と活動 など

⇒ 勉強会、防災イベントの企画・運営支援

- ・ 本日は、ありがとうございました。
- ・ 吉島東学区の取組みは、ホームページからご覧いただけます。

<https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/yoshijimahigashi/>



【お問合せ先】

吉島東学区孫子老のまちづくり協議会（LMO吉島東）
事務局 吉島東集会所内
（広島市中区吉島新町二丁目9-1）

TEL 082-207-1208



吉島東学区ホーム
吉島東カレンダー
吉島東トビックス
わがまちについて
吉島東学区社会福祉協議会 +
エルモ吉島東トップページ +
吉島東学区青少年協トップページ（新）
吉島東学区各町内会 +
吉島東女性会
まごころネット吉島東
自主防災会連合会
吉島東学区体育協会 +
吉島東学区子ども会 +
吉島東小学校50周年記念事業 +
ソフトボール（吉島イーストゾーン）
フットベースボール

ようこそ吉島東学区のホームページへ

ようこそ吉島東学区のホームページへ！

私たちの地域では、秋の「孫子老（まごころ）まつり」や年始の「とんど祭り」などをはじめ、いろいろな楽しいイベントを地域のいろいろな団体が開催しております。
このホームページを通じて、地域の情報を発信し、コミュニティの輪を広げ、もっとみんなが住み良いまちづくりを目指したいと思います。暖かい目で見守ってください。

◆吉島東小学校50周年記念事業のお知らせ **New**

吉島東小学校50周年記念事業

吉島東小学校は令和8年度に創立50周年の節目を迎えます。この節目を記念した事業を企画・運営するための実行委員会を立ち上げました。

【お知らせ】

◆吉島東親善ソフトボール大会を開催 **New**

10月26日（日）吉島東学区体協主催の「第12回吉島東親善ソフトボール大会」を開催しました。



◆各町内会で秋祭りを開催

10月19日（日）各町内会で秋祭りが開催され、お神輿で町内を巡行しました。

